



「韓国併合100年と『坂の上の雲』」

講師は梅田欽治先生 (宇都宮大学名誉教授)



昨年の総選挙では国民の審判により、民主党鳩山政権が誕生しました。新しい時期の中で、暮らし、憲法九条はどうなるのでしょうか。今年、あきる野9条の会は5周年を迎えます。そして安保条約改定50年、韓国併合100年、改憲手続法施行の年です。私たちの運動がますます重要になってきます。そこで会では東アジアの平和のための学習会を開催します。テーマは「韓国併合100年と『坂の上の雲』」です。日清戦争で台湾を、日露戦争で南樺太を、そして「併合」により朝鮮を日本の領土とし大国へと進む明治の時代、司馬遼太郎が拒んでいたその時代の小説「坂の上の雲」の映像化をNHKがテレビ放映しました(写真右、NHKホームページより)。一昨年、「田中正造と憲法九条」のお話をされた梅田先生(写真)が明治の時代を見つめ、東アジアの平和を語ります。ご期待ください。



- テーマ 「韓国併合100年と『坂の上の雲』」
- 講師 梅田欽治先生 (宇都宮大学名誉教授 / 近・現代史)
- 日時 4月11日(日) 午後1時半～4時
- 会場 あきる野市中央公民館 音楽室
- 資料代 200円 ※ どなたでも参加できます
- 主催 あきる野9条の会

あきる野9条の会
5周年

<http://a9akiruno.net/>

憲法九条で平和を守る

あきる野9条の会

発行 / 2010年3月

事務局 あきる野市二宮 1421-4
電話 042-558-7857 (前田)

☞ ホームページ & ブログをご覧ください [あきる野9条の会](#) [検索](#) で見られます。